

「第8回食品産業もったいない大賞」 応募申込書 ②-1

1. 該当項目に○を付けてください。複数回答可(各項目の詳細は募集要領参照)

		項目
	1	エネルギーの効率化
	2	余剰製品・商品の削減
	3	照明、空調等
	4	食品の消費と有効活用
	5	原材料などの有効活用
	6	利水・排水関係
	7	容器包装・梱包材等
○	8	配送・物流関係
○	9	啓発
○	10	循環型社会の構築
	11	その他()

2. 具体的な取組の概要

※ 取組のどのような点が優れているのか具体的に記載をしてください。

【記載例】

- ◆ ○○の製造に伴い大量に発生していた△△(産業廃棄物名)を、●●大学との協力により開発した▲▲技術により、△△(産業廃棄物名)の減量に成功した。
- ◆ 発生した△△(産業廃棄物名)をメタン発酵によりガス化し、バイオマス発電を行い、工場内に供給。二酸化炭素等の温室効果ガスの排出量を削減した。
- ◆ 製造工程で発生する規格外品を、□□フードバンクに寄付し、食品ロス削減に取り組んでいる。
- ◆ 二酸化炭素等の吸収源であり、水源でもある森林を整備するとともに、次世代を担う地元の小学生等を対象とした環境講座を年2回開催している。
- ◆ 小学校の学校給食の食品残渣を校内で収集し堆肥化し校内の花壇、畑の肥料として還元し、収穫物を学校給食として利用することによりリサイクルループを体感する啓蒙活動を行っている。

3. 先進性・独自性(他の取組には見られない先進的な特徴や独自の方法等)

※ 客観的な事実として示せる場合は、出典及びデータ(学会発表、特許出願、等)を示してください。

- ◆ 調査結果による場合は出典、調査対象の属性、調査期間、調査対象数等の概要を記載してください。
- ◆ 客観的事実が示せない場合は、どのような点がどのような理由で先進性・独自性があるかを記載してください。
- ◆ 試験研究段階の取組については、期待される効果や発展性について可能な限り詳細に記載してください。

※本申込書に記載が困難な場合は別葉にてお示しください。

【記載例】

- ◆ ●●大学との協力により開発した▲▲技術については、平成■■年に特許権を取得済み。
- ◆ ●●大学との協力により開発した▲▲技術については、平成■■年の△△学会で発表。
- ◆ 先進性については、●●論文データベースを利用した文献調査により確認。

※各記入欄は調整しご記入下さい。

事務局使用欄

NO.

※各記入欄について、記入できない箇所については記載する必要はありません。

(地域としての啓蒙活動、学校単位での普及活動など先進性・経済性などの記述が困難な箇所についてはムリをして記載する必要はありません。)

4. 地域性(活動範囲の広さ、他社との連携、地域に密着した取組であるか等)

※ 活動による効果が及ぼす範囲を具体的に記載してください。

(例: 社内、〇〇市、〇〇県、関東地区等)

- ◆ 地元原料の使用の有無。
- ◆ 地域の課題解決への貢献度。
- ◆ 同業他社等と連携している場合は単なる協力体制の事実のみを記載するのではなく相乗効果も併せて記載してください。

【記載例】

- ◆ ●●県下の食品製造業、食品卸売業、食品小売業から出る食品廃棄物を利用してエコフィードを製造しており、●●県下で唯一のエコフィード認証を取得。●●県立▲▲総合研究所や●●県立▲▲大学等と連携した地域密着型の取り組みである。

5. 継続性(取組の開始時期、活動年数、継続できる取組であるか等)

※ 事業継続期間を定量的に記載してください。

【記載例】

- ◆ 平成10年4月から取組を開始し、平成15年に〇〇まで規模が広がり、平成30年現在では……

6. 経済性(取組を実施することによる経済効果等)

※ 収益性の向上(費用と収益の関係)を定量的に記載してください。

【記載事項】

- ◆ 新規需要による売上金額等について定量的に記載ください
- ◆ 具体的に表せる場合は
 - ① 売上増加額
 - ② 製造、廃棄物処理、労働時間短縮、物流の工夫による輸送コストの削減額(削減率)を記載してください。
 - ③ 具体的な数字を記述される場合は、根拠となる資料(数字)を添付してください。

※ 具体的な数字での記載が困難な場合は、下記の例を参考に記載してください。

【記載事項】

- ◆ 取組を行ってから新規取引先の数が増加した。
- ◆ 食品廃棄物を利用したエコフィードを給餌することにより肉質が向上した。

7. 波及性・普及性(他の食品業者への波及効果や消費者の環境意識の醸成等)

※ 下記の例を参考に記載してください。

【記載例】

- ◆ 取組を〇〇年に開始し5年後には同業者のほぼ100%に取組が広がり、〇〇属性の廃棄物の排出量が0%になった。
- ◆ 従来、産業廃棄物として100%焼却廃棄していた〇〇を肥料化することにより新たな雇用〇〇人を生み出すことができた。
- ◆ 環境配慮型企業として認知され社会的評価の向上等による投資の増加に結びついた。
- ◆ 学校給食に積極的に地元野菜を取り入れることにより地産・地消の推進、フードマイレージの短縮化等を教えることによる教育的効果がある。
- ◆ 〇〇町では、平成〇〇年より「〇〇フードバンク」を開設し、当初参加企業〇〇社の協力を得て開始した。現在では……
- ◆ 同業他社等への影響 等

8. 地球温暖化防止・省エネルギー効果(可能な限り定量的に)

【記載事項】

- ◆ 設備更新、燃料転換等によるCO2等の温室効果ガス削減量
- ◆ 設備更新、燃料転換等による電気代、ガス代等の削減額

9. 過去の受賞実績及び令和2年度中に申請した(今後申請する)表彰名

※ 過去に「食品産業もったいない大賞」で受賞された場合は、回数及び賞名を記載してください。

【記載例】

- ◆ 第1回食品産業もったいない大賞(主催〇〇〇〇) 農林水産大臣賞受賞

※各記入欄は調整しご記入下さい。

事務局使用欄

NO.